

平成28年度
Hokushinetsu
Young Official Camp
実施報告書

～ 第48回北信越高等学校新人バスケットボール選手権大会 ～



日 時 平成29年1月27日（金） ～ 1月29日（日）

会 場 ホワイtring 南長野運動公園体育館 篠ノ井高校体育館

北信越バスケットボール協会 審判委員会

平成28年度北信越ヤングオフィシャルキャンプ 実施要項

- 1 目的 北信越ブロックの今後を担う審判員の養成は急務であり、次年度の北信越強化審判員選考前のJBA-B級審判員を対象に、上級審判員を目指すための資質向上を図る事を目的とする。
- 2 主催 北信越バスケットボール協会審判委員会
- 3 主管 (一社)長野県バスケットボール協会審判委員会
- 4 期日 平成29年1月27日(金)～29日(日)
- 5 会場 ホワイトリング
〒381-2204 長野県長野市真島町真島 2268-1 TEL 026-283-7977
南長野運動公園体育館
〒388-8002 長野県長野市篠ノ井東福寺字上組北 320 TEL 026-293-4048
篠ノ井高校体育館
〒388-8007 長野県長野市篠ノ井布施高田 1161-2 TEL 026-292-0066
- 6 講師 北信越バスケットボール協会 (北信越ブロック上級審判員)
- 7 参加者 北信越ブロック内のJBA-B級審判員
(平成29年3月31日現在で20歳代の者)
- 8 日程 平成29年1月27日(金)
15:30～ 集合 (ホワイトリング)
16:00～ 審判会議
16:30～ 開講式 (ホワイトリング)
座学研修 (U32 ヤングオフィシャルキャンプ参加者報告)
フィットネステスト
平成29年1月28日(土)
10:00～ 実技研修
19:00～ 懇親会
平成29年1月29日(日)
9:00～ 実技研修
競技終了後 閉講式 (ホワイトリング)
- 9 懇親会 ホテル プラトン「飛鳥」
〒389-0821 長野県千曲市上山田温泉 3-12-2 TEL 026-275-5111
- 10 宿舎 ホテル ルートインコート上山田
〒389-0821 長野県千曲市上山田温泉 2-28-3 TEL 026-276-0006
ホテル プラトン
〒389-0821 長野県千曲市上山田温泉 3-12-2 TEL 026-275-5111
ツーリストホテル グリーンプラザ
〒389-0821 長野県千曲市上山田温泉 2-22-9 TEL 026-276-7111
- 11 大会名 第48回北信越高等学校新人バスケットボール選手権大会
- 12 連絡責任者 (一社)長野県バスケットボール協会審判委員長 大井 明
携帯 09-7719-4803 PC akira-ohi@wine.plala.or.jp

平成28年度北信越ヤングオフィシャルキャンプ 参加者一覧

県名	氏名	年齢
福井県	辻崎 紀晶	29
福井県	虎尾 侑樹	29
新潟県	濱口 玄也	28
長野県	榎本 麻衣	28
新潟県	紺谷 智広	26
長野県	三井 大希	26
富山県	菅原 一輝	25
富山県	山田 隆介	25
長野県	伊藤 純一	25
長野県	名取 駿	25
富山県	上田 遼馬	24
新潟県	石野 美紀	24
石川県	松仲 文弥	24
長野県	壬生 朱音	24

(以上 14 名 敬称略 年齢順)

【開講式】

平成29年1月27日（金）16：30
ホワイトリング大会議室

◆挨拶 北信越バスケットボール協会審判委員長 川端 孝博 氏

この北信越 YOC も今年で5回目となりました。
皆さんはこの YOC がなぜ始まったかご存じですか？
昔はこういった機会はなかった。この講習会は当たり
前にあるわけではありません。
感謝の気持ちを忘れずに、コートに立ってほしいと思
います。



◆講師挨拶 北信越バスケットボール協会 大倉 守正 氏

- ・平成24年度から始まり今回で5回目となりました。講師は、川端ブロック長をはじめ、西氏、玉木氏、尾形氏と私の5名となります。
 - ・今回のテーマは「積極性と根拠」に決めさせていただきました。
 - ・積極性はコート上でもコート外でも、審判技術向上のために自ら行動すること。そこで何か自分に足りないものを掴んでほしい。根拠はなぜその判定をしたか、必ず根拠が必要。根拠をもつ為に、プレイの予測、良いアングル、ポジショニング、プライマリーの理解など様々な要素が必要になってくる。
- 今日からの3日間で自身の失敗から経験したこと等、色々なことを伝えたい。ぜひ皆さんも悩みや相談したいことがあれば話してほしい。共に良いキャンプにしていきたいと思います。



【座学研修】

平成29年1月27日（金）16：40
ホワイトリング大会議室

「U-32Young Officials' Camp2016 研修に参加して」

報告者 名取駿 氏（長野県）



【実技研修】







【閉講式】

平成29年1月29日（日）14:00
ホワイトリング大会議

◆挨拶 北信越バスケットボール協会審判委員長 川端 孝博 氏

この講習会は、若いレフェリーの皆さんに早くブロック大会を経験し、早く上級へ目指せるようにとの先輩方の強い思いから始まりました。

この講習会の開催に当たり、講師の皆さんは時間をかけ計画を練ってくれ、また、多くの方が準備等に携わってくれているということへの感謝を忘れずに、今後のレフェリー活動を頑張ってください。



◆講師挨拶 玉木 彰治 氏

皆さんの感性、バスケットボールの捉え方、発想、察知能力を見せてもらい、20代のこの若い時が一番それぞれについて伸びる時期だと感じました。この環境があることに喜びを感じて誇りを持ってほしいです。

また、それに甘んじることなく自分ではまだ収めることのできないような難しいゲームを貪欲に自ら求めていってください。失敗こそが成長する近道です。

2POは3POと違いウィークサイドができてしまうことを認識して、更に勉強をしてください。皆さんのレベルアップは北信越のレベルアップに繋がります。



◆講師挨拶 尾形 美樹 氏

今回ゲームを見させていただき、一番感じたことは、新しいメカが導入されたことで、以前より動きが止まっている時間が長くなっていることです。止まって判定することは大切ですが判定に行く過程ではたくさん動くことが大事。

トップリーグでは必ず自分の動画を用いて勉強しています。皆さんも客観的に自分の姿を見る機会を増やしましょう。ガイドラインや、ルールブックの言葉を使って根拠を説明できるように勉強しましょう。



◆講師挨拶 大倉 守正 氏

今回のテーマは「積極性と根拠」でした。

普段と違って、コート上で困ったり、迷ったりする場面があったと思います。失敗を経験して、振り返って次につなげましょう。自分の県に帰ってほかの方にも伝えてください。

準備して下さった長野県の方に感謝の気持ちを忘れずに今後のレフェリー活動を頑張りましょう。

